



令和2年11月16日

各 位

一般社団法人日本スポーツチア&ダンス連盟
代表理事 広瀬 正彦



**2021 ICU 世界ジュニアチアリーディング選手権大会
2021 ICU 世界チアリーディング選手権大会
日本代表派遣および選考会について**

平素より当連盟の活動に対し格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。また、各団体・チームの皆様のコロナウイルス感染防止策を講じた活動へのご尽力に深く感謝申し上げます。

11月中旬を迎え「2021 ICU 世界ジュニアチアリーディング選手権大会・2021 ICU 世界チアリーディング選手権大会 日本代表派遣（以下、世界大会）」に関し、連盟としての方針が確定しましたのでご報告致します。

当連盟といたしましては、コロナウイルスの世界的な感染が拡大する中、大会主催者である ICU に対し、大会時期の延期、コロナ禍ルールを策定・運用した大会の実施、バーチャルなど他の形式での大会実施といった可能性を含め、正確な情報を入手すべく繰り返し確認を致しましたが、現時点では既に発表されている日程・ルール・形式の変更に関する明確な回答が得られておりません。この状況を踏まえ、4月開催予定の世界大会への日本代表派遣をやむを得ず断念することと致しました。

既報の通り、派遣の可否につきましては、「安全、安心な環境下での派遣」を判断基準としております。現在も新型コロナウイルス感染症についてはワクチン、効果的な治療方法ともに存在しておりません。また、アメリカ国内での1日あたりの感染者数も増加傾向にあることに加え、多くの大会参加国を含むヨーロッパ圏においても収束の目途が立たないことから、2021年4月の世界大会派遣は時間的、物理的、安全性からみても不可能と判断せざるを得ない状況であります。従って、それに伴う日本代表選考会も実施しない方針を決定いたしました。しかしながら、ICUから日程延期等の発表がなされた際には、その内容について、今後の世界の感染状況や安全対策をふまえ再度検討する可能性があることをご了承いただければ幸いです。

日本代表を目指す皆様におかれましては、長引くコロナ禍の中、スキル維持やチーム力強化など、今できることに精一杯取り組んでいただいていることは十分承知致しており、その皆様の目標達成へのチャンスを奪うことは正に断腸の思いですが、歴史的にも過去にない非常事態における判断ですので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。